

**METHOD FOR PROMOTING EXCRETION OF IMPURITY IN HUMAN BODY****Publication number:** JP2003238398**Publication date:** 2003-08-27**Inventor:** YAMADA TAKASHI**Applicant:** TENSHINDO SANWA KK**Classification:**

**- international:** A61K9/06; A61K9/70; A61K31/19; A61K33/24; A61K35/02; A61K36/18; A61P9/00; A61P39/02; A61K9/06; A61K9/70; A61K31/185; A61K33/24; A61K35/02; A61K36/18; A61P9/00; A61P39/00; (IPC1-7): A61K31/19; A61K9/06; A61K9/70; A61K33/24; A61K35/02; A61K35/78; A61P9/00; A61P39/02

**- european:****Application number:** JP20020032740 20020208**Priority number(s):** JP20020032740 20020208

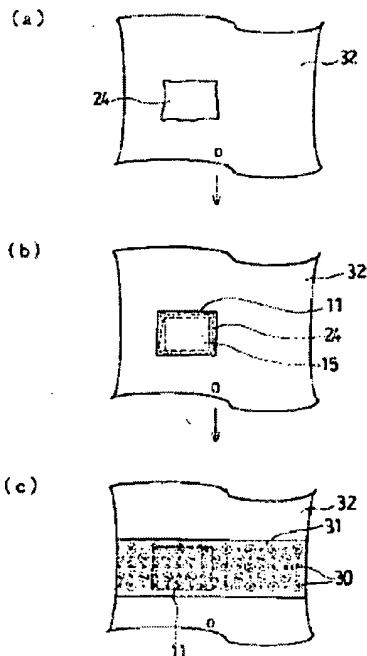
Report a data error here

**Abstract of JP2003238398**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To easily promote the excretion of impurities in the human body such as the abdomen.

**SOLUTION:** The method for promoting the excretion of the impurities in the human body comprises coating a gel 24 containing a lithospermum root essence on a prescribed position of the human body 32, pasting a specific bag-shaped body 11 on the coated position, covering the pasted bag-shaped body 11 with a synthetic resin film 31 for a prescribed time, and peeling the synthetic resin film 31 and the bag-shaped body 32 after the prescribed time to promote the excretion of the impurities in the human body from the human body 32. The specific bag-shaped body 11 is obtained by powdering a excretion-promoting component of the impurities in the human body, containing pyrroligenous acid as an essential component, and selectively containing a herb essence, zirconium and tourmaline as assistant components, and a component for absorbing the impurities in the human body, and storing the powdered product in a bag-shaped body 11 having air-permeability.

COPYRIGHT: (C)2003,JPO



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号  
特開2003-238398  
(P2003-238398A)

(43)公開日 平成15年8月27日(2003.8.27)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テ-マ-ト*(参考)
A 6 1 K 31/19		A 6 1 K 31/19	4 C 0 7 6
9/06		9/06	4 C 0 8 6
9/70	4 0 1	9/70	4 C 0 8 7
33/24		33/24	4 C 0 8 8
35/02		35/02	4 C 2 0 6
審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 5 頁) 最終頁に続く			

(21)出願番号 特願2002-32740(P2002-32740)

(22)出願日 平成14年2月8日(2002.2.8)

(71)出願人 502048667

株式会社天真堂三和

埼玉県川口市本町4-5-8-1401

(72)発明者 山田 孝

埼玉県川口市本町4-5-8-1401 株式  
会社天真堂三和内

(74)代理人 100060575

弁理士 林 孝吉

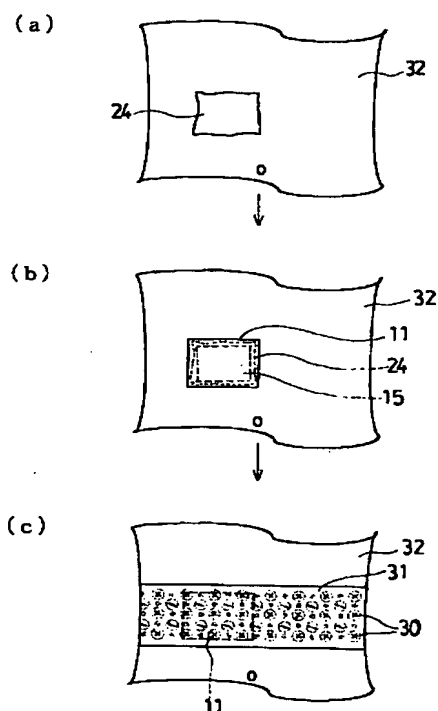
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 人体内不純物排出促進方法

(57)【要約】

【課題】 人体の腹部等の体内不純物を容易に排出促進させる。

【解決手段】 本発明は、主成分として木酢酸を含み、補助成分としてハーブエキス、ジルコニウム及びトルマリンを選択的に含む人体内不純物の排出促進成分と、人体内不純物の吸着成分とを粉末状にして通気性のある袋状体11に収納し、人体32の所定位置にシコンエキスを含有するゲル24を塗布した後、該ゲル24上に前記袋状体11を貼着し、該袋状体11を合成樹脂フィルム31で被包して所定時間保持した後、該合成樹脂フィルム31及び該袋状体11を剥離することにより、人体32から人体内不純物を排出促進させる人体内不純物排出促進方法を提供する。



**【特許請求の範囲】**

**【請求項 1】** 主成分として木酢酸を含み、補助成分としてハーブエキス、ジルコニウム及びトルマリンを選択的に含む人体内不純物の排出促進成分と、人体内不純物の吸着成分とを粉末状にして通気性のある袋状体に収納し、人体の所定位置にシコンエキスを含有するゲルを塗布した後、該ゲル上に前記袋状体を貼着し、該袋状体を合成樹脂フィルムで被包して所定時間保持した後、該合成樹脂フィルム及び該袋状体を剥離することにより、人体から人体内不純物を排出促進させることを特徴とする人体内不純物排出促進方法。

**【発明の詳細な説明】****【0001】**

**【発明の属する技術分野】** この発明は、人体内不純物排出促進方法に関するものであり、特に、粉末状にした木酢酸等を用いて、人体から人体内不純物を排出促進させる人体内不純物排出促進方法に関するものである。

**【0002】**

**【従来の技術および発明が解決しようとする課題】** 従来の此種人体内不純物排出促進方法を図 6 に従って説明する。図 6 (a) に於て、1 は人体の不純物を排出促進させるために人体の血行を促進させるように構成された血行促進用貼付シートであり、該血行促進用貼付シート 1 は一方が通気性シート 2、他方が非通気性シート 3 から成る袋状シート本体 4 の小室 5 内に血行促進用粉体 6 が収容されたものである。

**【0003】** 該血行促進用粉体 6 は、木酢液を蒸留して得られた留分を主成分として、その他、適宜補助成分を加え、該木酢液の留分と補助成分とを穀類や芋の粉末、シリカ、又は、活性炭の粉末担体に吸着、担持させた粉体である。前記袋状シート本体 4 は、織布、不織布、紙、プラスチックシート等のシートを二つ折りにして、その端縁部を接合し、一方の表面は前記血行促進用粉体 6 が漏れ出ない程度の通気性を持つ通気性シート 2 に形成し、他方の表面は適宜方法で非通気性シート 3 に形成したものであり、足の裏、足首、膝等に貼付するに適した大きさに形成されている。

**【0004】** そして、図 1 (b) に示すように、適宜大きさの前記袋状シート本体 4 を例えば 2 枚連設して形成し、予め、その連設部に切れ目 7 を入れて、使用時に一枚ずつ切り離して用いるようにしたものも知られている。又、前記通気性シート 2 の表面は足の裏等に対する貼付面であり、使用時には該表面に接着剤等を塗布して貼付するが、予め、該表面に接着剤を塗布し、該接着剤上に剥離シートを剥離可能に貼着し、使用時にこれを剥離するようにしたものも知られている。更に、前記袋状シート本体 4 よりも大きい粘着シートを用いて、該袋状シート本体 4 を被包して貼着すると同時に、該粘着シートを人体に貼着して保持する方法も知られている。

**【0005】** 而して、前記血行促進用貼付シート 1 は該

血行促進用貼付シート 1 を足裏等に貼着して、所定時間保持すると、前記血行促進用粉体 6 の中の木酢液の成分及びその他の補助成分が足裏の血行を促進し、足裏の汗腺及び脂腺を開かせて該汗腺及び脂腺から、体内の老廃物等の不純物を排出させるものである。

**【0006】** 然しながら、前記血行促進用貼付シート 1 は足の裏、足首、膝等の比較的汗腺及び脂腺の多い部位に用いた場合に効果があり、該血行促進用貼付シート 1 を用いて、例えば、比較的汗腺及び脂腺の少ない腹部等に用いても、効果があがらない。

**【0007】** そこで、人体の腹部等の人体内不純物を容易に排出促進させるために解決すべき技術的課題が生じてくるのであり、本発明はこの課題を解決することを目的とする。

**【0008】**

**【課題を解決するための手段】** 本発明は上記目的を達成するために提案されたものであり、主成分として木酢酸を含み、補助成分としてハーブエキス、ジルコニウム及びトルマリンを選択的に含む人体内不純物の排出促進成分と、人体内不純物の吸着成分とを粉末状にして通気性のある袋状体に収納し、人体の所定位置にシコンエキスを含有するゲルを塗布した後、該ゲル上に前記袋状体を貼着し、該袋状体を合成樹脂フィルムで被包して所定時間保持した後、該合成樹脂フィルム及び該袋状体を剥離することにより、人体から人体内不純物を排出促進させる人体内不純物排出促進方法を提供するものである。

**【0009】**

**【発明の実施の形態】** 以下、本発明の一実施の形態を図 1 乃至図 5 に従って詳述する。図 1 (a) に於て、11 は本発明の人体内不純物排出促進方法に用いる袋状体であり、該袋状体 11 は一方が通気性シート 12、他方が非通気性シート 13 に形成され、該通気性シート 12 と非通気性シート 13 との間に形成される袋状の小室 14 内に体内不純物の排出促進用粉体 15 が収容され、該通気性シート 12 と非通気性シート 13 の端部は貼着されて閉じられている。

**【0010】** そして、前記排出促進用粉体 15 は、図 2 に示す如く、人体の老廃物、汗、脂等の不純物を排出促進させる排出促進成分 16 と、該排出促進成分 16 により排出された不純物を吸着する吸着成分 17 とから成り、前記排出促進成分 16 は、主成分 18 として例えばピノエキス等の木酢酸 19 と、第 1 補助成分 20 として、例えば、ローズマリー、レモングラス、コンフリー、センブリ、ボタンピ、ボダイジュ、スギナ、レモンバーム、カモミール、ハイビスカス、マテ、西洋イラクサ、ニガヨモギ等を選択的に配合したハーブエキス 21 と、第 2 補助成分 22 として、例えば、ジルコニウム、トルマリン等の遠赤外線効果、及び／又は、マイナスイオン効果成分 23 とから成り、前記吸着成分 17 は、例えば、デキストリン、マルトース等の澱粉等から成る。

そして、前記排出促進用粉体 15 は、前記木酢酸 19 の液に他の成分 20、22、17 を溶かし込み、ジェットドライ等の方法により粉末状にしたものである。

【0011】図 1 (b) に於て、24 は前記袋状体 11 と共に用いるゲルであり、該ゲル 24 はチューブ 25 等に充填され、使用時に於て、該チューブ 25 から適量を注出させて用い、該ゲル 24 の成分は、図 3 に示す如く、担体 26 と、シコンエキス等の主成分 27 と、例えば、オトギリソウエキス、カモミラエキス、シナノキエキス、トウキンセンカエキス、ヤグルマギクエキス、ローマカミツレエキス等を選択的に含有する補助成分 28 とから成り、前記担体 26 内に他の成分 27、28 は溶解、又は、混入している。

【0012】図 1 (c) に於て、29 は前記袋状体 11 と共に用いるテープであり、該テープ 29 は、該袋状体 11 を被包できるように該袋状体 11 の一方の幅よりも幅広に形成され、図 4 に示すように、例えば、塩ビフィルム等の合成樹脂フィルム 31 上に遠赤外線成分を含有する塗料 30 が所定のデザインを施されて適宜分散状態に塗布されている。

【0013】而して、図 5 (a) に示す如く、例えば、人体 32 の比較的汗腺及び脂腺の少ない腹部の所定範囲に前記ゲル 24 を擦り込まない程度に軽く塗り広げ、同図 (b) に示す如く、この塗り広げたゲル 24 上に前記排出促進用粉体 15 を収納した前記袋状体 11 を前記通気性シート[図 1 (a) に於て 12]側を下にして貼着し、該袋状体 11 を被包するように前記テープ 29 を人体 32 の腹部に巻いて該袋状体 11 を保持させる。

【0014】これによって、前記ゲル 24 のシコンエキス等の主成分 27 と、オトギリソウエキス等の前記補助成分 28 とが人体 32 に働きかけ、血流、皮下脂肪の軟化、皮膚温度上昇、汗腺及び脂腺の開放、保水性上昇等の促進が図られる。更に、前記排出促進用粉体 15 のうち、前記排出促進成分 16 の主成分 18 としてのピノエキス等の木酢酸 19 と、第 1 補助成分 20 であるローズマリー等のハーブエキス 21 とが血流、皮下脂肪の軟化、皮膚温度上昇、汗腺及び脂腺の開放、保水性上昇等を促進して体内不純物の排出を促し、更に、前記第 2 補助成分 22 であるジルコニウム等の遠赤外線効果、及び／又は、マイナスイオン効果成分 23 によって体内不純物の排出が更に促進され、そして、デキストリン等の前記吸着成分 17 によって排出された体内不純物が吸着される。

【0015】又、前記テープ 29 に塗布された遠赤外線成分を含有した塗料 30 によっても、人体を温度上昇させ、体内不純物の排出が更に促進される。そして、所定時間経過後、前記テープ 29 及び前記袋状体 11 を剥離すれば、前記袋状体 11 の通気性シート 12 側に排出された大量の体内不純物の付着を確認できる。

【0016】斯くして、本発明の人体内不純物排出促進

方法は、前記ゲル 24、前記不純物排出促進用粉体 15、及び、遠赤外線成分を含有した塗料 30 によって、体内不純物の排出が促進されるので、人体 32 腹部の体内不純物が容易に排出促進される。

【0017】尚、本発明は、本発明の精神を逸脱しない限り種々の改変を為すことができ、そして、本発明が該改変されたものに及ぶことは当然である。

【0018】

【発明の効果】本発明は上記一実施の形態に詳述したように、主成分として木酢酸を含み、補助成分としてハーブエキス、ジルコニウム及びトルマリンを選択的に含む人体内不純物の排出促進成分と、人体内不純物の吸着成分とを粉末状にして通気性のある袋状体に収納し、人体の所定位置にシコンエキスを含有するゲルを塗布した後、該ゲル上に前記袋状体を貼着し、該袋状体を合成樹脂フィルムで被包して所定時間保持した後、該合成樹脂フィルム及び該袋状体を剥離することにより、人体から人体内不純物を排出促進させるから、前記ゲル及び前記排出促進成分によって、人体の血流、皮下脂肪の軟化、皮膚温度上昇、汗腺及び脂腺の開放、保水性上昇等が促進されて、人体内不純物が容易に排出促進される等、正に著大なる効果を奏する発明である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 (a) 本発明の一実施の形態を示し、袋状体の正面縦断面図。

(b) 本発明の一実施の形態を示し、ゲルをチューブから注出した状態を説明する説明図。

(c) 本発明の一実施の形態を示し、テープの正面図。

【図 2】本発明の一実施の形態を示し、排出促進用粉体の詳細説明図。

【図 3】本発明の一実施の形態を示し、ゲルの詳細説明図。

【図 4】本発明の一実施の形態を示し、テープの詳細説明図。

【図 5】 (a) 本発明の一実施の形態を示し、人体腹部にゲルを塗布した状態を示す説明図。

(b) 本発明の一実施の形態を示し、人体腹部に袋状体を貼着した状態を示す説明図。

(c) 本発明の一実施の形態を示し、人体腹部にテープを巻いて袋状体を保持した状態を示す説明図。

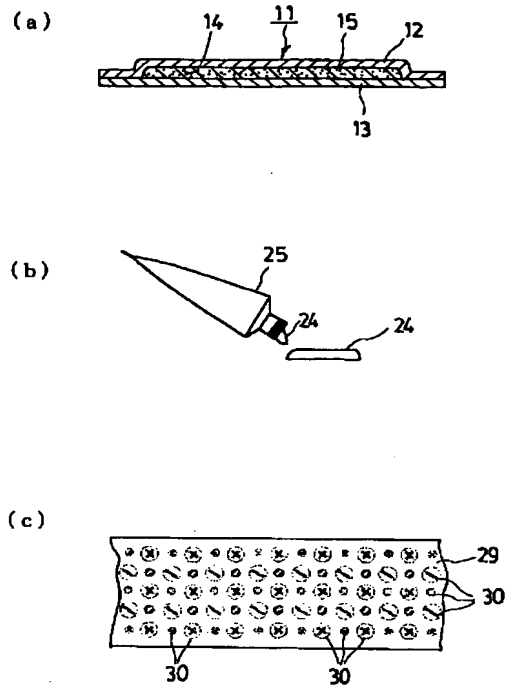
【図 6】 (a) 従来例を示し、袋状体の正面縦断面図。

(b) 従来例を示し、連設された袋状体の正面縦断面図。

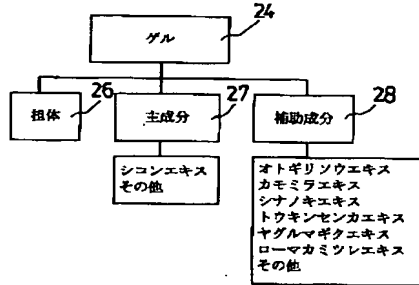
【符号の説明】

- 11 袋状体
- 16 排出促進成分
- 17 吸着成分
- 24 ゲル
- 31 合成樹脂フィルム

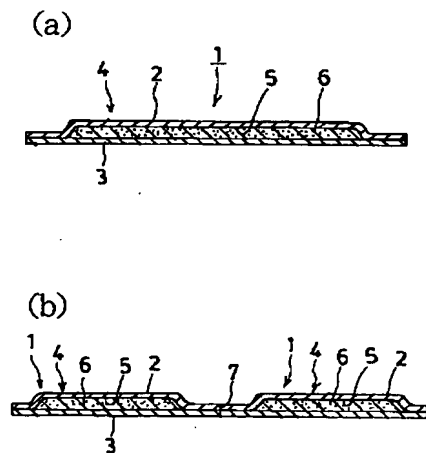
【図 1】



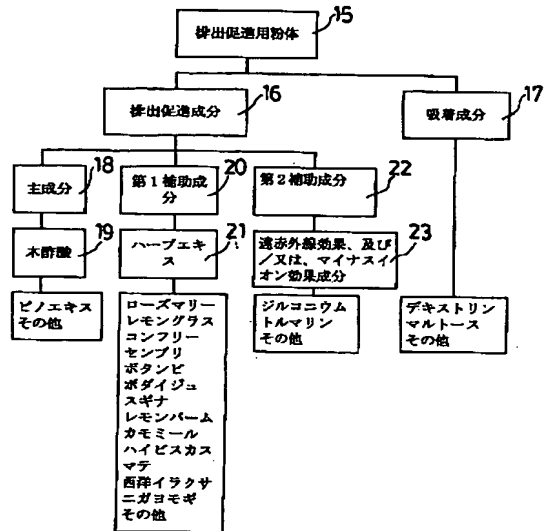
【図 3】



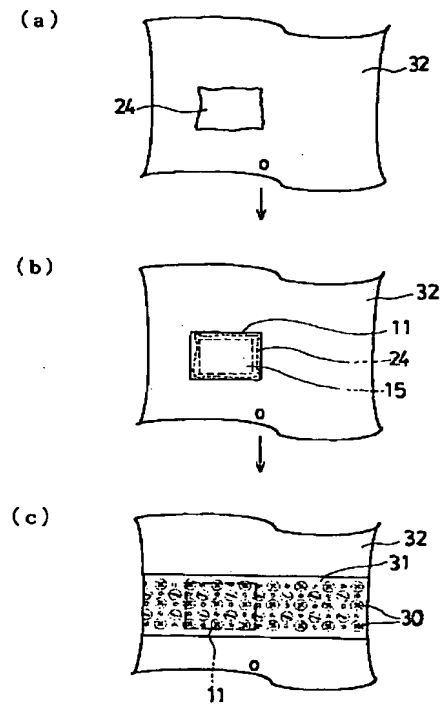
【図 6】



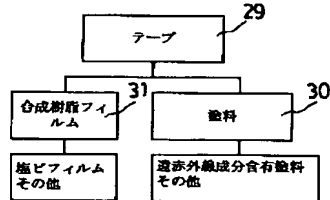
【図 2】



【図 5】



【図 4】



## フロントページの続き

(51) Int. Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード (参考)
A 6 1 K 35/78		A 6 1 K 35/78	C
A 6 1 P 9/00		A 6 1 P 9/00	
39/02		39/02	

F ターム (参考)

4C076	AA09	AA73	AA74	AA81	AA84
	BB31	CC11	CC14	DD67	EE30
4C086	AA01	HA06	MA03	MA04	MA28
	MA32	MA63	NA14	ZA36	ZC37
4C087	AA01	BA02	CA01	MA02	MA28
	MA32	NA14	ZA36	ZC37	
4C088	AB12	AB89	BA08	CA03	MA08
	MA09	MA28	MA32	MA63	NA14
	ZA36	ZC37			
4C206	AA01	DA01	KA18	MA03	MA04
	MA48	MA52	MA83	NA14	ZA36
	ZC37				